

令和6年度 学校評価

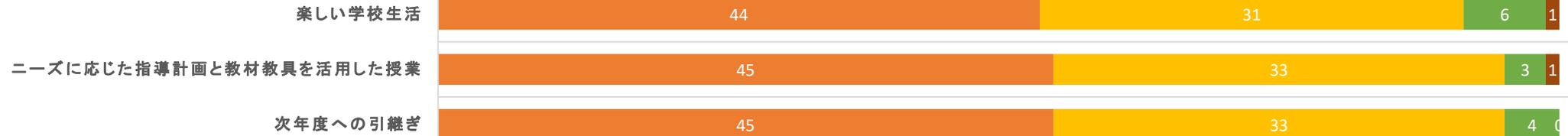
～学校アンケート結果より～

岐阜特別支援学校

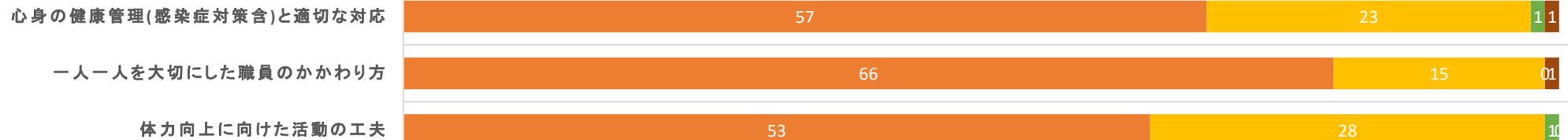
小学部

■ A ■ B ■ C ■ D

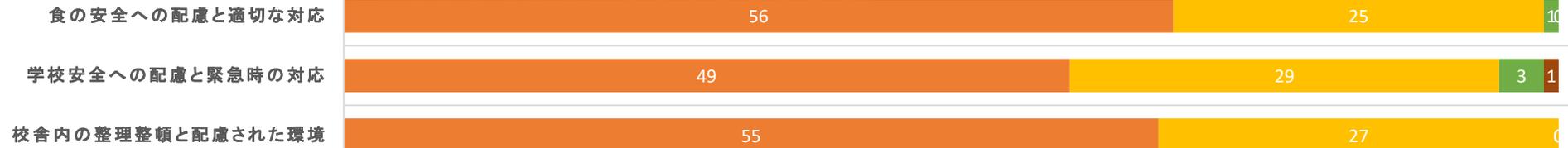
学習
個に応じた



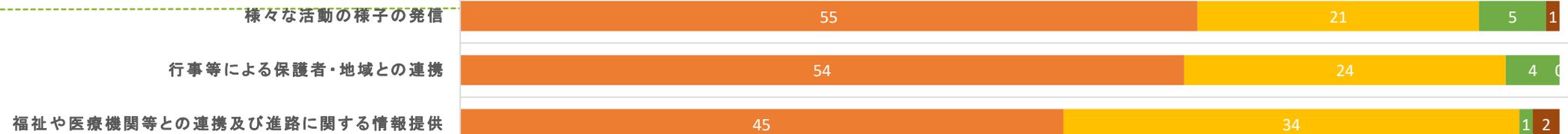
豊かな心と
健康な体



安心・安全な
環境



開かれた学校



小学部学校評価考察

①高評価を得た内容

- ・すべての項目で90%以上の良い評価を得ている。
- ・「一人一人を大切にした職員のかかわり方」「体力向上に向けた活動の工夫」の項目での評価が高い。職員が個の実態把握を基に、保護者との合意形成を図り、日常生活や授業で個に応じた意図的、工夫された支援がされていたと考えられる。体育の授業や朝運動、昼休みでの体を動かす機会や活動量が多くなったと考えられる。
- ・「食や校内環境の安全への配慮や対応」の項目での評価が高い。今後も子どもたちが安心・安全に学校生活を送ることができるよう継続したい。

小学部学校評価考察

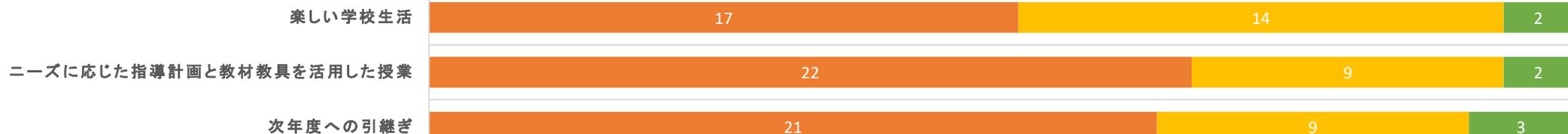
②課題とすべき内容

- ・「楽しい学校生活」への評価が低い。仲間と活動することの楽しさを実感したり、一人一人のよさを生かし、目標を達成したり、課題を克服したりするなどの成功体験を積むことができる活動の工夫を検討する。
- ・「様々な活動の様子発信」への評価が低い。今後も学校ホームページや学年通信などを活用し、学校の様子を伝えることができるようにする。また、懇談などで画像や動画を活用して活動の様子を伝える。保護者の方が授業参観の他にも自由に参観できる機会について検討をしていく。

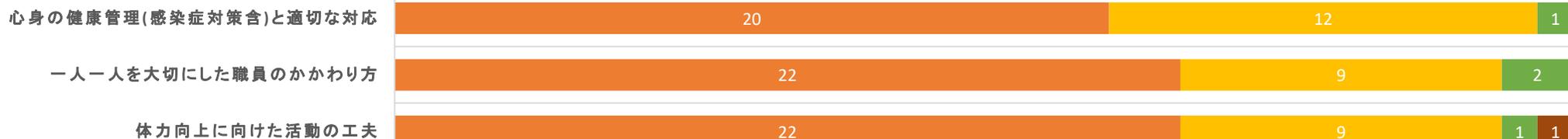
中学部

■ A ■ B ■ C ■ D

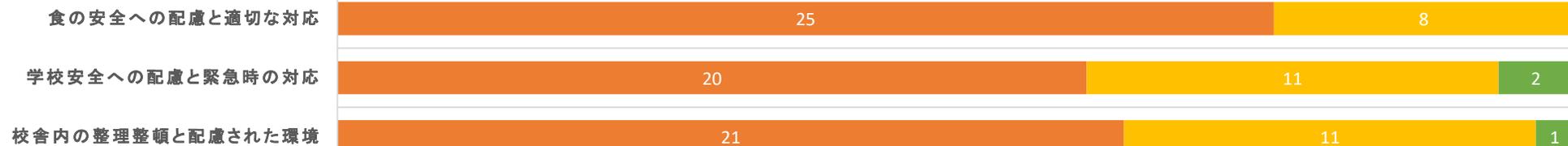
学習 個に応じた



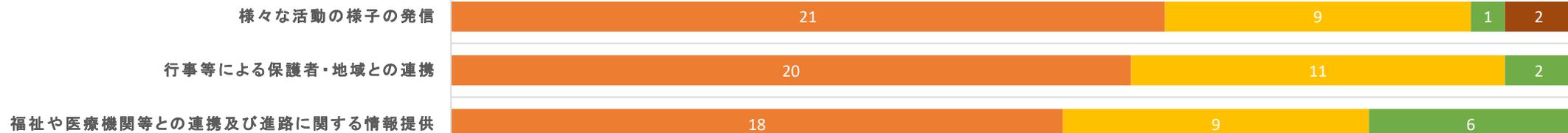
健康な体 豊かな心と



環境 安心・安全な



開かれた学校



中学部学校評価の考察

①高評価を得た内容

- ・ 概ね90%以上の良い評価を得ている。
- ・ 「食の安全への配慮と適切な対応」については100%の高評価であった。給食に関しては、アレルギー対応や個に合わせた配膳などの配慮を心がけている。思春期を迎え食欲旺盛な生徒が多いが、食に対する好き嫌いがある生徒もいる中で、将来に向けて食べられる食材が少しでも増やし、食べることの楽しさを感じる給食時間にしていきたい。
- ・ 「心身の健康管理（感染症対策含）と適切な対応」、「校舎内の整理整頓と配慮された環境」については、生徒たちの安心・安全に学校生活を送ることができるようこれからも大切にしていきたい。

中学部学校評価の考察

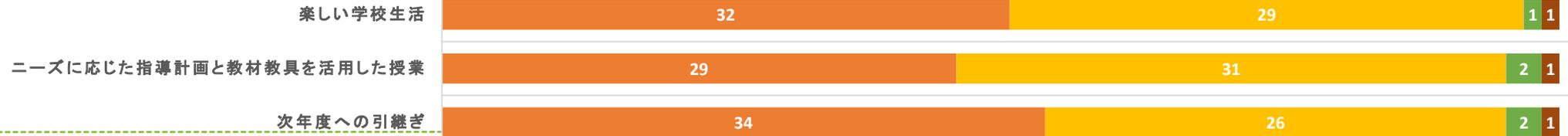
②課題とすべき内容

- 「福祉や医療機関等との連携及び連絡に関する情報提供」では、福祉の事業所見学や逆に事業所が身に来られ 生徒の対応についての相談や共通理解等を図った。医療機関との連携も視野に入れて対応していきたい。
- 中学部になり、将来就労に向けて必要な力を付けるための作業学習が増えた。体力づくりを意識して朝運動や昼休みの外遊びを積極的に行っていく。

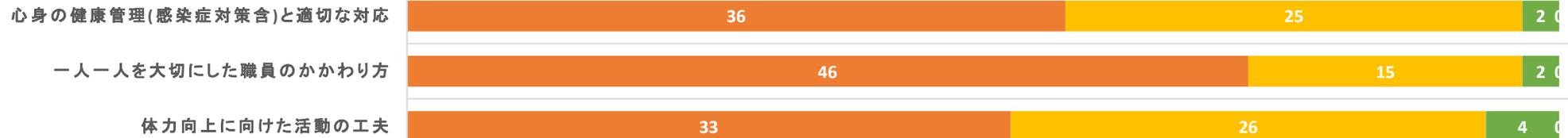
高等部

■ A ■ B ■ C ■ D

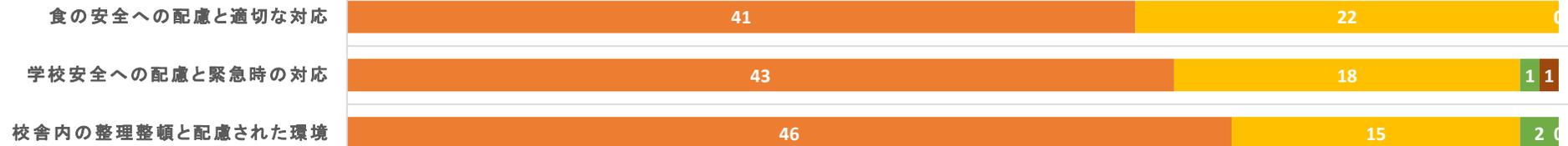
学習
個に応じた



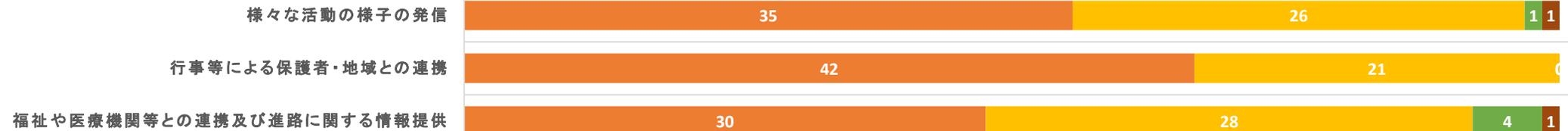
豊かな心と
健康な体



安心・安全な
環境



開かれた学校



高等部学校評価の考察

①高評価を得た内容

- ・すべての項目で90%以上の良い評価を得ている。
- ・「一人一人に応じた学習」「安心・安全な環境」については、昨年度に引き続き高評価である。
- ・昨年度課題であった「次年度への引継ぎ」は評価が上がっている。前年度末に引き継ぐ内容を明確にし、年度当初に、学年、学部で情報共有を確実に行った。
- ・「一人一人を大切にしたい職員のかかわり方」では、週に1回、生徒指導交流の場を設け、学部全体で一人一人の生徒を支援していくことを大事にしている。

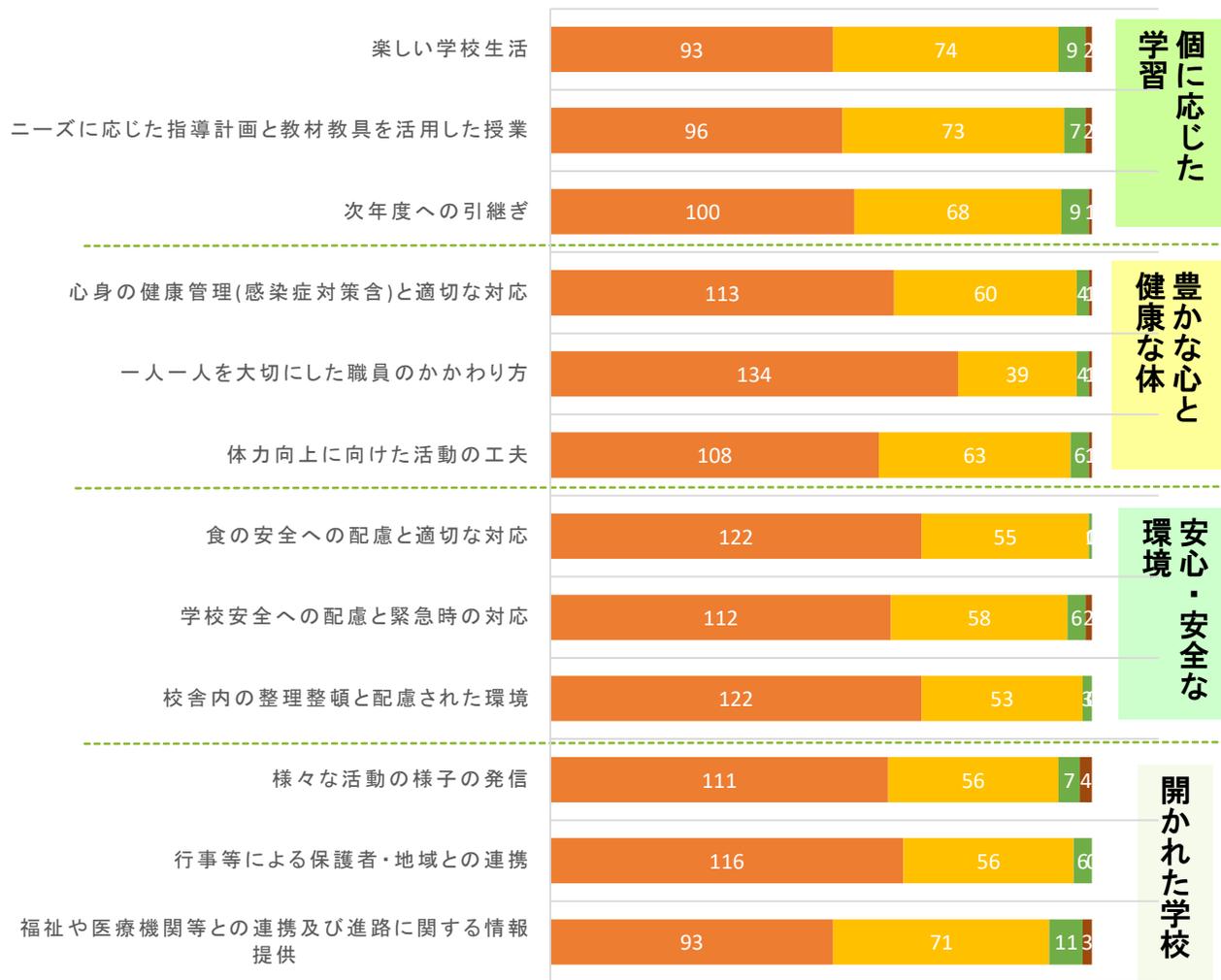
高等部学校評価の考察

②課題とすべき内容

- ・「福祉や医療機関等との連携及び進路に関する情報提供」については、診察時に付き添うなど学校での様子がより伝わるようにし、有効な処方や支援につなげる努力をした。また、福祉や進路に関する研修や説明会への参加方法を工夫して高等部だけではなく全学部の保護者が参加できる機会を増やした。今後は、高等部の進路指導などについても高等部以外の保護者や職員にも伝わるようにしていったり、関係機関と積極的に連絡を取り合ってより良い支援を目指していきたい。

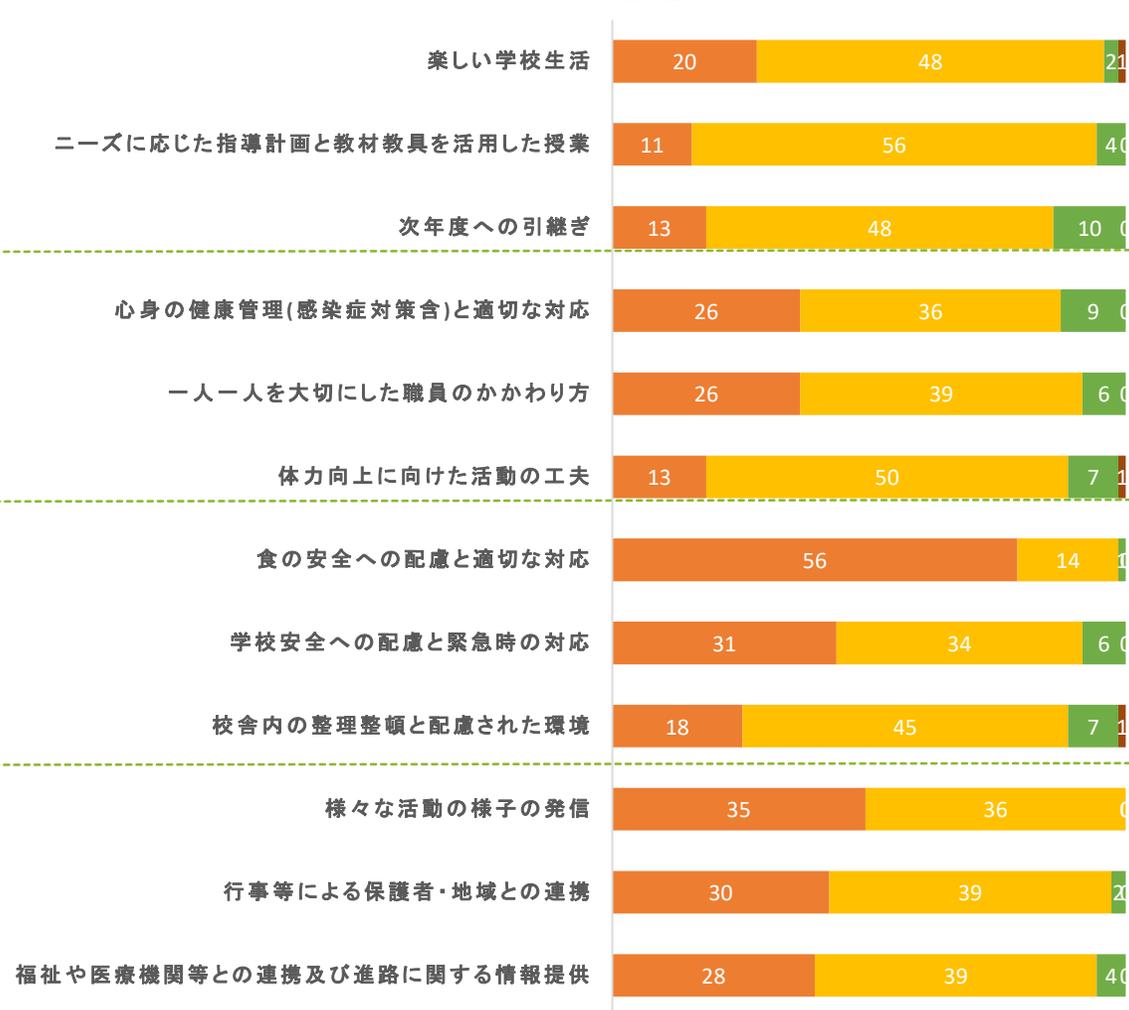
保護者

■ A ■ B ■ C ■ D



教職員

■ A ■ B ■ C ■ D



評価の考察

- ・ 全体的にかなり高評価を得ている。
- ・ 課題としてあげると個に応じた学習と開かれた学校の項目にD評価がある。
- ・ 一人一人の支援方法について保護者と確認しながら、授業改善や支援方法を工夫し、学校生活がより充実したものになるようにしていく。
- ・ 昨年度よりも評価は上がってきているが、授業参観や行事の保護者参加の機会だけでなく、医療との連携や進路の情報等、保護者のニーズに沿った情報発信や他機関との連携を増やしていく。